

「保育の質」の向上のために ～文京区における取り組み～

文京区長 成澤 廣修

文京区の待機児童対策

【基本方針】

認可保育所の整備を中心に

①保育サービス量の拡充

②保育の質の向上

の両立に取り組んでいます。

* 待機児童は日本語として正しい??

「保育の質」の向上のために 〈文京区の取り組み①〉



【区立お茶の水女子大学こども園の設置(H28.4~)】

本年4月、**全国初**となる区設国立大学法人運営による「**文京区立お茶の水女子大学こども園**」を開設しました。

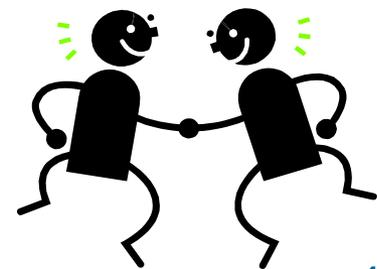
本事業は、待機児童の解消を図るとともに、大学における研究成果を区内の保育園・幼稚園に還元し、文京区全体の保育・幼児教育の質の向上を図ることを目的としています。

「保育の質」の向上のために 〈文京区の取り組み②〉

【区立保育園と私立保育園の連携(H25.4~)】

全ての私立認可保育所、認証保育所、家庭的保育者(保育ママ)に**連携先となる区立保育園**を定めて、連携先の施設を活用したり、児童や職員相互の交流を深めています。

また、区立園と私立園合同で**保育士研修**を行う取り組みも行なっています。



「保育の質」の向上のために 〈文京区の取り組み③〉

【ベテラン保育士による私立園への巡回指導】

(H22.4～)

区立保育園の園長・副園長経験者が私立認可保育所、認証保育所、家庭的保育者(保育ママ)を定期的に巡回して、一緒に保育に入りながら指導を行い、保育の質の向上に努めています。



「保育の質」の向上のために 〈文京区の取り組み④〉

【就学前の入園窓口のワン・ストップ化(H28.4~)】

これまで3課(総務課、保育課、学務課)に分かれていた就学前の入園窓口を幼児保育課に一本化し、新制度に対応した多様な保育ニーズへの相談体制を整備しました。



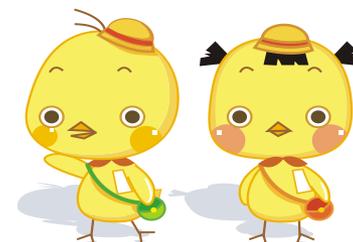
「保育の質」の向上のために 〈文京区の取り組み⑤〉

【保幼小中連携プロジェクト（H23.4～）】

「小1問題」や「中1ギャップ」の解消に向けたカリキュラムの実践・検証等により、保・幼・小・中の円滑な接続を目指した取り組みを行っています。

【文京区版幼児教育・保育カリキュラムの策定】

区立保育園でも区立幼稚園でも、等しく質の高い幼児教育・保育を提供しています。（H28.4～）



保育の量と質の確保のために

- 認可保育園中心で認証の認可化支援を積極的に行ったが「認証不足」との指摘を受ける。
- 多様化については小規模でも保育士10割のA型のみ の予定。
- 昨今の待機児緊急対策は「規制緩和」中心。
- 子どもを見守る場所と手と目の数は守る。
⇒ 面積基準と保育士等の数は減らさない。
- 研究者の立場からの発信を期待。